

市民公開講座『循環器病後の

豊かな生活を目指して』 2024.3.20



脳卒中回復を早めるためまず知ろう
マヒ・お薬・リハビリテーションの **なぜ**

公益社団法人日本脳卒中協会 副理事長

川勝 弘之



本講演に関して
開示すべきC O I 関係に
ある企業などはありません

自己紹介

2024年3月20日現在



川勝 弘之 かわかつ ひろゆき

年齢 : 68歳

脳卒中 : 2004年9月に48歳で脳梗塞になり、左半身が完全に麻痺。
アテローム血栓性梗塞と診断。

後遺症 : 左足が上手に動いてくれません。

所属 : 公益社団法人日本脳卒中協会 副理事長

委員 : 厚生労働省、東京都、神奈川県 『循環器病対策推進協議会』委員

講演 : 合計368回、約45,300名受講

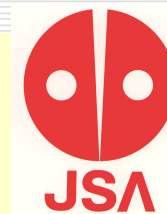
メディア : NHKニュース7、NHKチョイス、TBS健康カプセル元気の時間

著書 : 三大疾病ライフプランニングハンドブック(株)きんざい、共同著書)

※私は医療従事者ではありません。本日は経験を基にして一般市民の表現にてお話します

脳卒中患者・家族の実情調査(中間報告)

公益社団法人日本脳卒中協会 2022年11月10日



調
い

回
て

※2
日理

本日の私のテーマ

「3つの**なぜ**」に至ったわけ

兄・

実施。

て

名、

名

基本計画施行後(2020年10月～)

162名

不明

8名

- 1.脳卒中についての説明がなかった。
- 2.なんでこの後遺症が出ているのか分からない。
- 3.後遺症とくに失語と構音障害について詳しい説明などがほしかった。
- 4.脳卒中について説明できるような機会（入院中、参加）

なぜ？ 知りたい

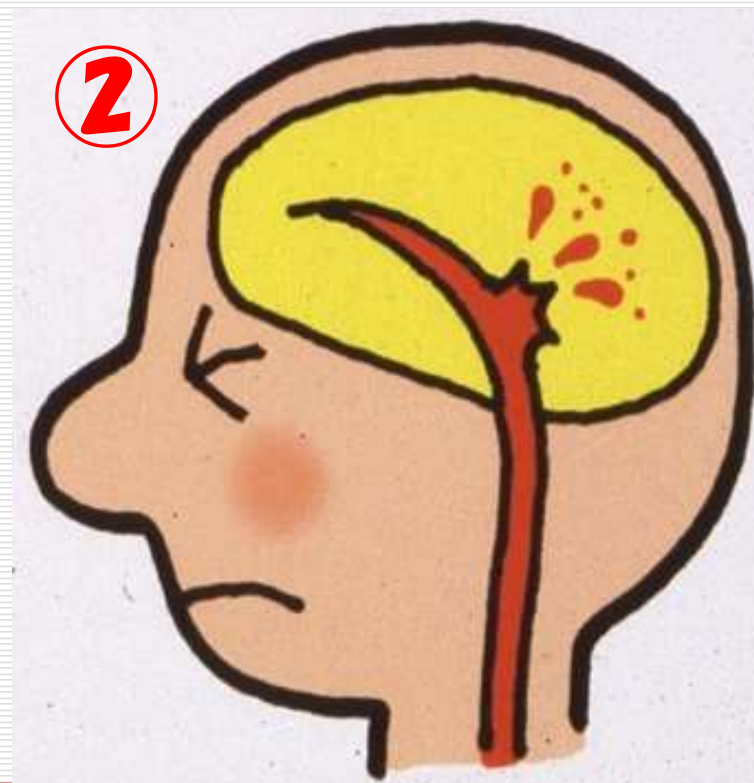
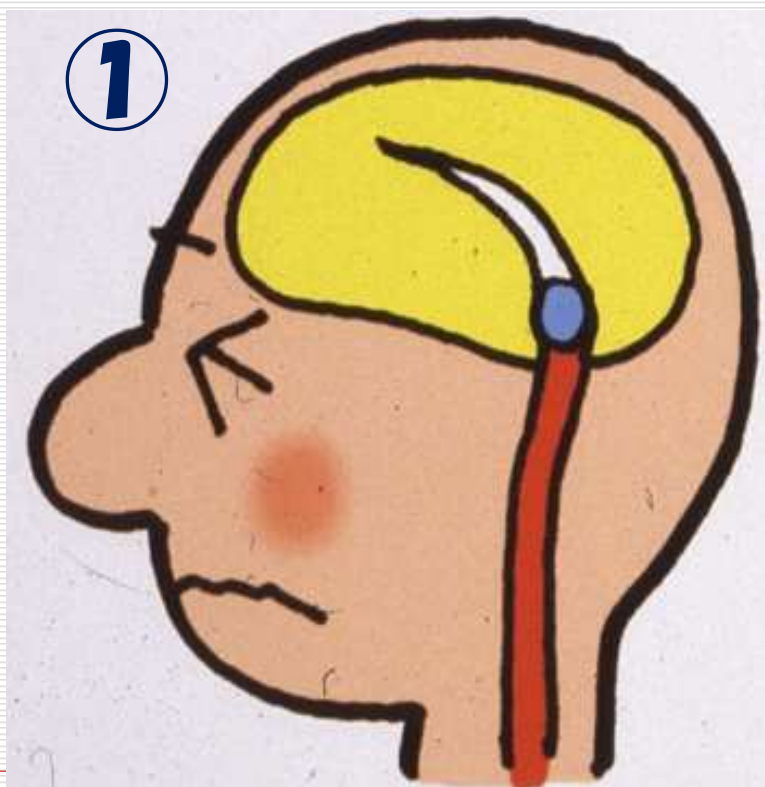
※調査結果は日本脳卒中協会HPにて公開中

脳卒中とは脳血管障害



①血管が詰まる場合(脳梗塞)

②血管が破れる場合(脳内出血, クモ膜下出血)



脳梗塞発症時にこんなことが



2004.9.26（日）朝4時頃 自宅2階寝室にて発症当時48歳

- ・喉が異常に渴いて、目が覚める。とにかく水が飲みたい。
- ・ベッドから立ち上がろうとして左腕、左足に力を入れても入らず
床に倒れ込む。ここで家内が気付いてくれた。
- ・話そうとしても言葉が消える。起こしてもらおうと一瞬立ち上げられる。
- ・治った、疲れた、寝てれば良い。果たして？
- ・その後の家族の対応は ためらい、そして通報した。

教訓 1

様子見をしがち
しかしそれは命とい

教訓 2

まず水を、と皆さん考える
もし水を飲んでいたら？

発症から救急搬送、入院直後



当時の私と家族

知識、経験がないため、病院に着いたらもう大丈夫と安心する。
本人は麻痺が起きても痛みも痛くないために自分だけは
大丈夫(正常)のうちに治るだろうと
甘く考える。

**脳卒中は家族の
生活を奪う一大事**

家族

救急車は、
医師からは悲観的、被害者意識満載。
一家の大黒柱の場、ローン返済、子供
の学費等、これからかかるお金に絶望感 ⇒ 放心状態

私の脳梗塞治療は



現在の超急性期脳梗塞治療で最も重要な治療法は次の二つです。

- ・ t-PA血栓溶解療法
- ・カテーテルを用いた血栓回収療法

これらの治療法は私が発症した2004年9月当時はありませんでした。

つまり私の治療はリハビリテーションに頼るしかありませんでした。

来ない。

※発言者個人の経験と意見です

なぜマヒが起きるのか 脳梗塞の仕組み



血液が途絶えたAのエリアの脳組織は栄養素と酸素不足になり**壊死**します。その結果、担当している身体の部分への神経指示が出来なくなり、その身体の部分に麻痺が起きます。

この説明図は脳の大きな動脈が詰まって起きる脳梗塞(例:心原性脳塞栓症)の場合です。

【要注意】一過性脳虚血発作(TIA)

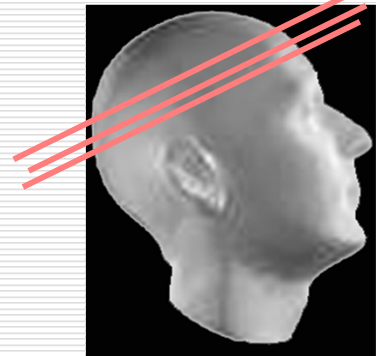
脳梗塞を起こす前触れとして一過性のマヒや感覚障害などの症状が**数十秒から5分くらい出て消える**ことがあります。

なぜマヒが消えるのか。

狭窄した血管での血流低下や微小血栓が飛んで虚血を起こすが**数分以内に血栓が溶けて回復**するため。

MRI画像

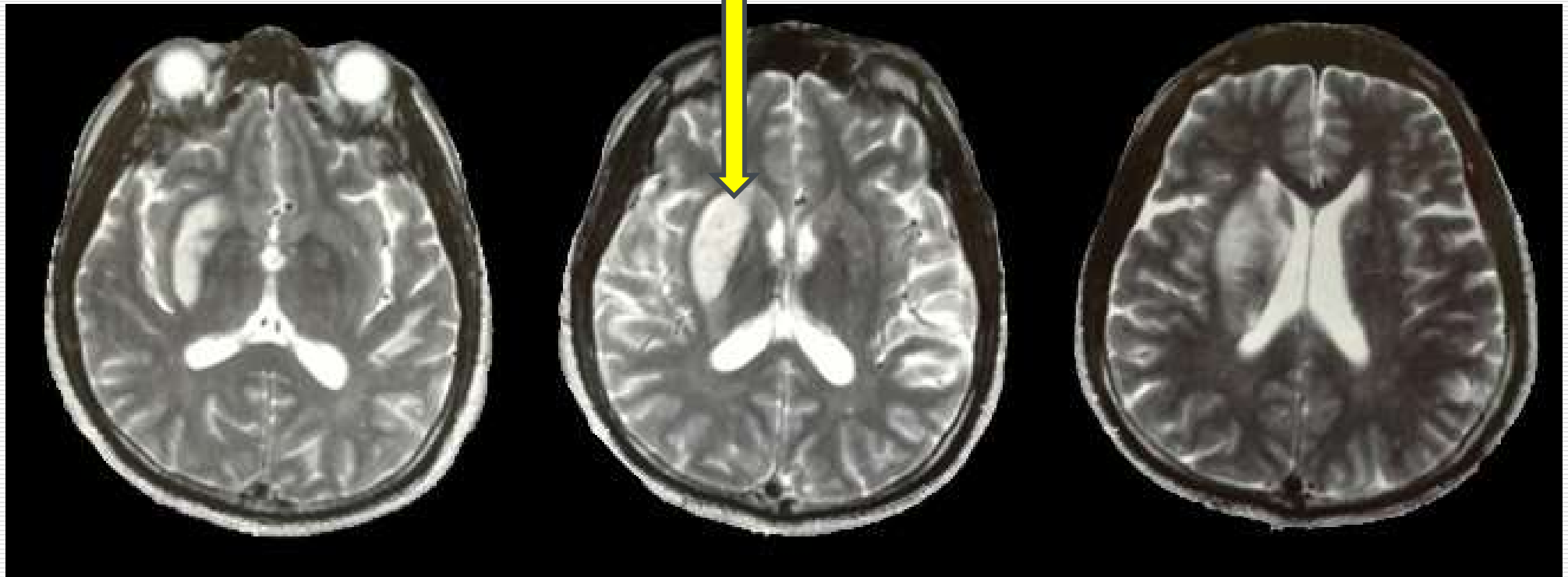
発症時



(水平断)

MRI画像では左右逆になります。
左側が右脳です。

この右脳の白い部分
が私の脳梗塞です。

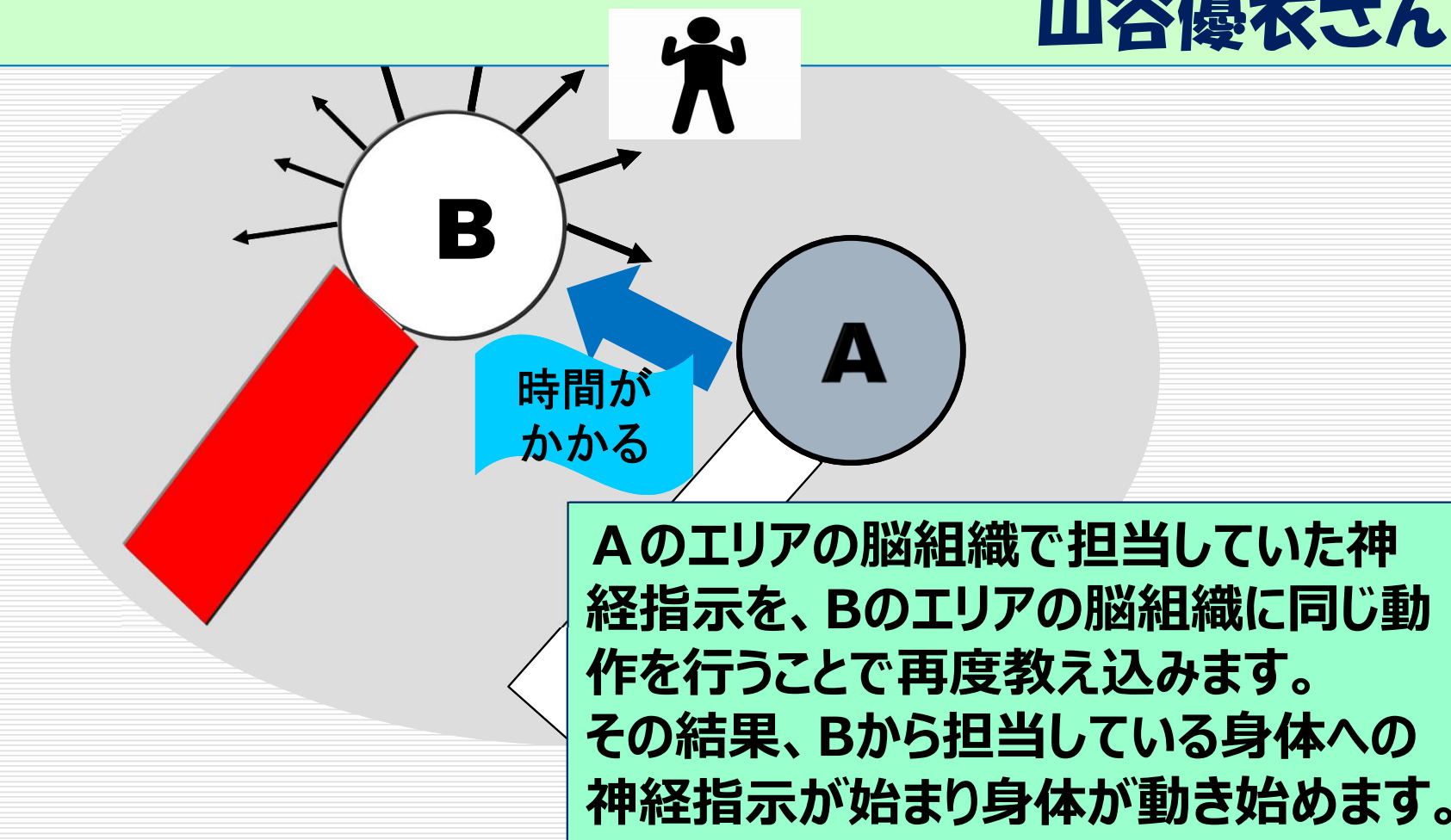


なぜ リハビリテーションが大事なのか



リハビリテーションは過去と未来を繋ぐもの

山谷優衣さん



ある講演会場でのご質問



いつ頃からそんなに良くなられたのですか。

主人は毎日きちんとお薬を飲んでいて、ぜんぜん麻痺が治りません。

なぜ お薬を飲むのか～よく持つ誤解



6年後のMRI、脳梗塞の傷跡



お薬は治療薬ではありません。お薬を飲んで傷跡は消えず麻痺は残る。再発予防のための血液をサラサラにする薬（血液を固まりにくくする薬）とリハビリは続けましょう。

脳梗塞10年間再発率 49.7%
九州大学久山町研究

おかげさまで復職出来ました。

でも嫌だと感じた何気ない言葉



- ① まだ治らないのですか。
- ② 薬を飲んでいるのに、どうして良くならないのですか。
やぶ医者を変えたらどうですか。
- ③ もう少し良くなるまで休んだらいかがですか。
- ④ 飛行機や電車に乗って大丈夫ですか。再発しますよ。
余計なことしないでじっとしててください。

- ・ 上司、同僚、一般市民には脳卒中の知識はない。
- ・ このため患者が**なぜ**回復しないのか、分からず本人の努力不足と考えてしまう。
- ・ 復帰した患者に腫物に触るような対応を行う。

社会全体への脳卒中啓発が必要です

まずは知識



満足感・回復

行動

意識・認識

?

知識?

正しい知識の普及
啓発が市民を救う

私が願う患者と医療従事者との関係



相思相愛

対義語は「片思い」や「犬猿の仲」

- ・一緒にいて安心感がある。
- ・真剣に話を聞いてくれる。
- ・お互いのことを尊敬している。
- ・意見の違いも受け入れている。

・お互いが、何でも訊けて
知ること、納得安心。

回復に